



# 平成29年3月期決算補足説明資料

## — 目次 —

・決算概要	.....P1
・損益の状況	..... P2
・財務の状況	..... P3～P5
・平成30年3月期の業績予想	.....P6



# 決算概要



## 1.売上高

新設住宅着工戸数は前年度に比べ増加し、当社グループの主力販売分野である持家や分譲戸建住宅も増加。

	売上高 (前期比)	[住宅建材設備事業]	[発電事業]
個別	565億円 (+17億円)	553億円 (+17億円)	11億円 (+0億円)
連結	663億円 (+8億円)	652億円 (+8億円)	11億円 (+0億円)

## 2.利益

前年同期に比べ無垢の木の商品群・付加価値の高い商品の売上増加、並びに採算性向上策・コスト削減等の効果もあり、利益率が上昇。

	売上総利益率	営業利益	経常利益	当期純利益
個別	30.1%	24.9億円	17.2億円	8.5億円
(前期比)	(+1.2%)	(+4.3億円)	(+3.7億円)	(△0.5億円)
	売上総利益率	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
連結	31.0%	28.6億円	20.0億円	11.6億円
(前期比)	(+2.5%)	(+12.4億円)	(+16.9億円)	(+10.9億円)

## 3.為替損益

当社連結の海外子会社において、前期は為替予約・自国通貨以外の外貨建借入金による為替評価差損を計上、今期は、この為替評価差損益の極小化に取り組み、借入を自国通貨に切り替えた事もあり、為替差損益は+79百万円。

営業外費用	為替差益	平成28.3月期	- 百万円	→	平成29.3月期	79百万円
	為替差損	平成28.3月期	585百万円(※1)	→	平成29.3月期	- 百万円
特別損失	為替差損	平成28.3月期	586百万円(※2)	→	平成29.3月期	- 百万円

(※1)営業外費用(主にNZ子会社の為替予約の時価評価損) (※2)特別損失(NZ子会社の外貨建借入金に係る為替評価損)

(参考)為替レート、NZ金利の推移

	平成27.3末	平成28.3末	増減(期首比)	平成28.6末	平成28.9末	平成28.12末	平成29.3末	増減(期首比)
対USドル	120.17	112.68	△7.49	102.91	101.12	116.49	112.19	△0.49
対NZドル	90.25	77.88	△12.37	73.19	73.10	81.16	78.43	+0.55
NZ政策金利	3.50%	2.25%	△1.25%	2.25%	2.00%	1.75%	1.75%	△0.50%

## 4.その他

特別損失として「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社及び連結子会社が保有する固定資産の一部について将来の回収可能性を検討した結果、227百万円の減損損失を計上。



# 連結 損益等の状況

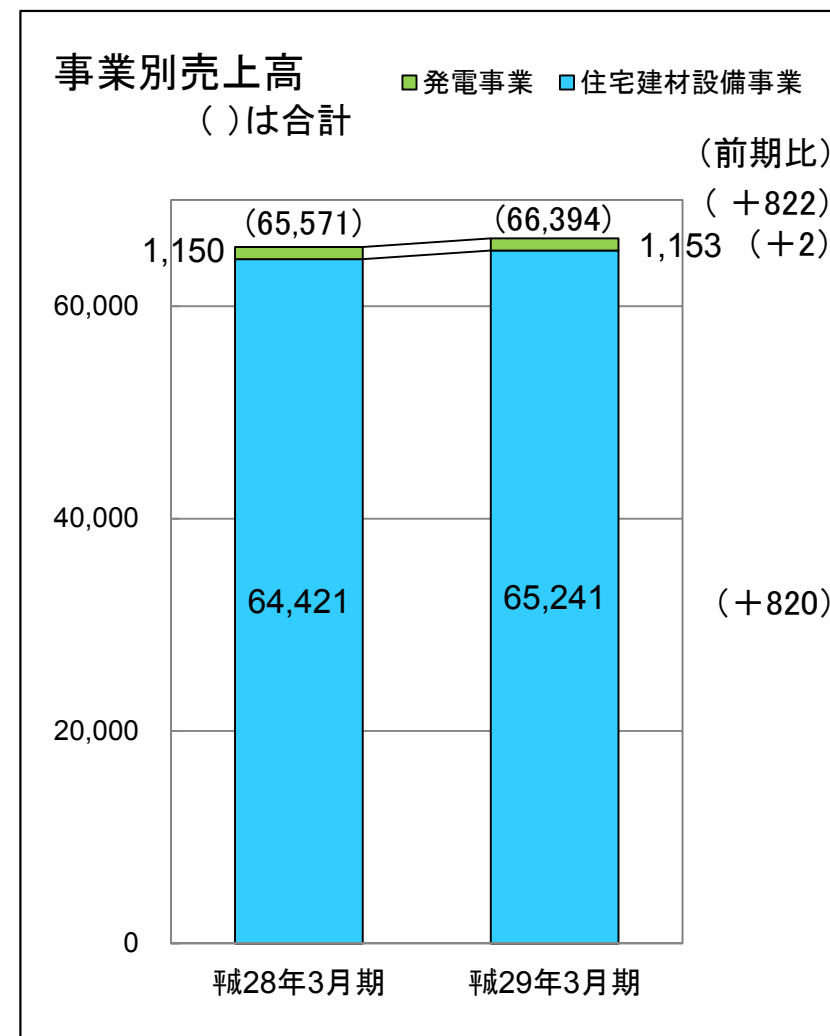
連結売上高は663億円で前期比8億円の増加。

営業利益は前期比12.4億円増加、経常利益は前期比16.9億円増加、

親会社株主に帰属する当期純利益は11.6億円となり前期比10.9億円の増加。

(単位:百万円)

	平成28年3月期	平成29年3月期	前期比増減	
売上高	65,571	66,394	822	
売上総利益	18,707	20,580	1,872	
売上総利益率(%)	28.5%	31.0%	2.5%	
販売管理費	17,085	17,717	631	
営業利益	1,622	2,863	1,241	
経常利益	303	2,002	1,699	
特別損益 (うち為替関係損益)	△138 (△586)	△310 (-)	△172 (+586)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	62	1,161	1,098	
有形設備投資(除立木)	1,320	1,046	△274	
有形減価償却費(除立木)	1,940	1,855	△85	
(参考)				
期末為替 レート	対 USDドル	112.68	112.19	△0.49
	対 NZドル	77.88	78.43	+0.55





# 連結 要約貸借対照表



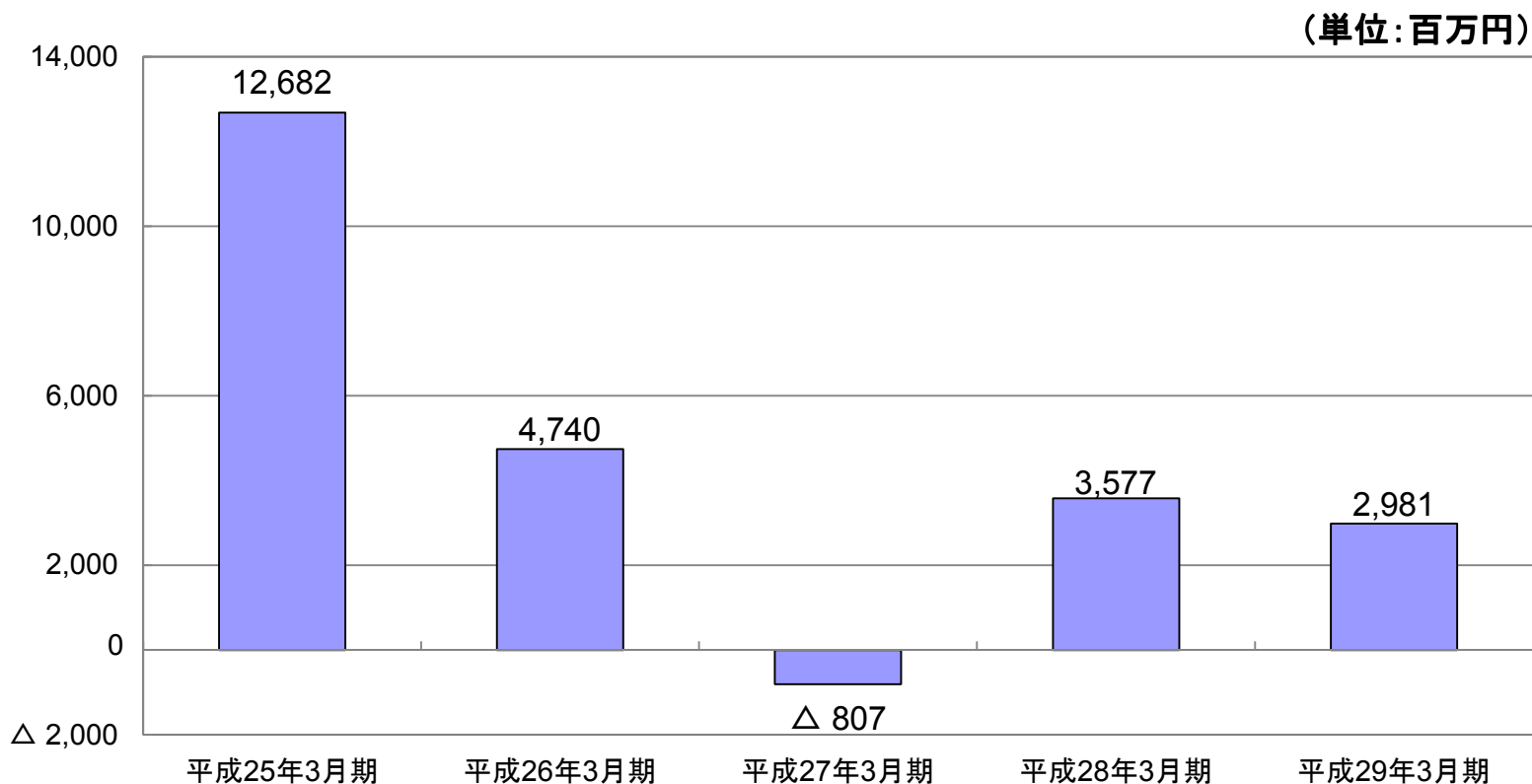
有利子負債はシンジケートローンの期日到来により長期借入金を継続。【長短比率の変更ではない】

(単位:百万円)

	平成28年 3月期	平成29年 3月期	増 減	主な増減要因
<b>流動資産</b>	<b>28,492</b>	<b>29,813</b>	<b>1,321</b>	
・現預金	5,978	7,632	1,654	
・棚卸資産	12,903	12,322	△581	為替影響△47 実質△534
・受取勘定他	9,611	9,859	248	
<b>固定資産</b>	<b>60,589</b>	<b>59,716</b>	<b>△873</b>	
・有形固定資産(立木除き)	30,424	29,601	△823	為替影響+44 実質△866
・立木	16,283	16,693	410	為替影響+117 実質+293
・無形固定資産	502	459	△43	
・投資その他の資産	13,380	12,963	△417	
<b>資 産 合 計</b>	<b>89,081</b>	<b>89,529</b>	<b>447</b>	為替影響39 実質409
<b>流動負債</b>	<b>31,375</b>	<b>22,350</b>	<b>△9,025</b>	
・有利子負債	21,207	11,974	△9,233	有利子負債合計△829 (為替影響+56 実質△885)
・支払勘定他	10,168	10,376	208	
<b>固定負債</b>	<b>17,773</b>	<b>26,187</b>	<b>8,414</b>	
・有利子負債	14,037	22,440	8,403	
・その他	3,736	3,747	11	
<b>負 債 合 計</b>	<b>49,148</b>	<b>48,537</b>	<b>△611</b>	為替影響44 実質△656
・株主資本合計	33,756	34,567	811	当期純利益+1,161 株式配当△349
・その他の包括利益累計額合計	5,198	5,466	268	
・その他	976	956	△20	
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>39,932</b>	<b>40,991</b>	<b>1,059</b>	自己資本比率 平成28.3期 43.7%→平成29.3期 44.7%
<b>負債純資産合計</b>	<b>89,081</b>	<b>89,529</b>	<b>447</b>	為替影響39 実質409



# フリー・キャッシュフローの推移



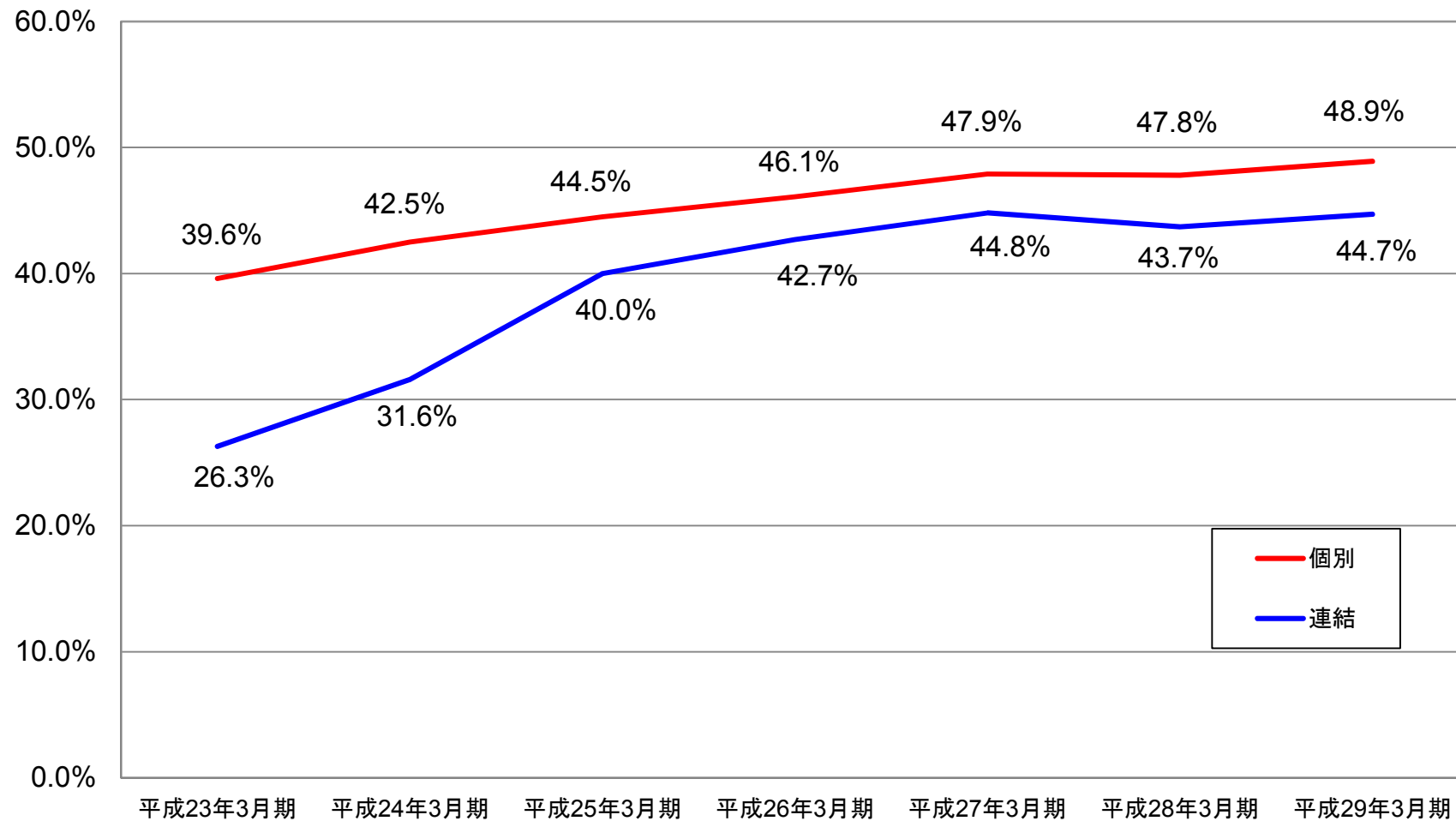
フリー・キャッシュフロー	12,682	4,740	Δ 807	3,577	2,981
営業キャッシュフロー	5,655	6,007	1,961	5,118	4,776
投資キャッシュフロー	7,027	Δ 1,267	Δ 2,768	Δ 1,541	Δ 1,795

トピックス  
 平成25年3月期 : ニュージーランド子会社の株式売却  
 平成26年3月期 : 有形固定資産の売却(イズミ)  
 平成27年3月期 : 有形固定資産の売却(イズミ)  
 平成28年3月期 : 中国子会社の清算損益・為替差損益



連結・個別ともに40%台継続。

## 自己資本比率の推移





# 平成30年3月期の業績予想

「働き方改革」による費用計上を見込み、当期純利益は前期比△161百万円。

[連結]

(単位:百万円)

	平成29年3月期 実績	平成30年3月期 予想	前期比
売上高	66,394	66,500	106
営業利益	2,863	2,600	△263
経常利益	2,002	1,700	△302
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,161	1,000	△161
設備投資(除 立木)	1,046	1,500	454
減価償却費(除 立木)	1,855	1,900	45